

2022 2月6日 (SUN) 13:30

Zoom 開催

事前申込み制 会費 600 円

2月2日 (水) まで



詳細・申込みはこちらの QR コード
もしくは当会 HP を御覧ください

差別・偏見・分断が深刻化する
現代の日本社会——
いま私たちに何ができるのか。
人権問題と向き合ってきた博物館、
その現場の「声」に耳を傾け、考える。

現場の
声
から人権問題を考える

分断
の時代の
博物館

朝治武氏 大阪人権博物館「リバティおおさか」 館長

大阪人権博物館の経験

西浦直子氏 国立ハンセン病資料館 学芸員

ハンセン病問題をめぐる展示 — 「見えない痛み」を伝える

渡辺美奈氏 アクティブ・ミュージアム
「女たちの戦争と平和資料館」(wam) 館長

戦時性暴力の被害と加害を展示する

※報告タイトルはすべて仮題

東京歴史科学研究会

〒114-0023
東京都北区滝野川 2-32-10-222 (歴科協気付)
Tel/Fax : 03-3949-3749

Web : <http://www.torekiken.org/>
e-mail : torekiken@gmail.com
Twitter : @torekiken

